



2010～2011年度 綾瀬春日 ロータリークラブ

.....
 会 長 武 田 敬
 幹 事 笠 間 博 幸
 会報担当 寺 田 葉 子

 URL : www.ayasekasugarc.com

事務所 〒252-1137 綾瀬市寺尾台 1-1-2 笠間第一ビル 3F
 TEL 0467(70)6100 FAX 0467(70)8311
 E-mail : kasugarc@hyper.ocn.ne.jp
 例会場 笠間第一ビル 3F TEL 0467(70)6100
 例会日 第1, 3, 5水曜日 12:30～13:30
 第2, 4水曜日 18:30～19:30

第887回 例会

2011年4月6日(水) 10:30 米山梅吉記念館

司 会
点 鐘
合 唱

安藤昌信 会 員
 会 長 武 田 敬

国 歌 「君が代」
 ロータリーソング 「奉仕の理想」
 ソングリーダー 山田道則様 (綾瀬RC)

会長の時間

会 長 武 田 敬

「米山記念奨学会」

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との架け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは学業に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、異文化理解、コミュニケーション能力への意欲や能力に優れている点が含まれます。ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

年間の奨学生採用数は800人、事業費は14億5,000万円(2009年度決算)と、民間の奨学団体としては国内第1位となっています。その出身国は、世界119の国と地域に及びます。母国を始め、国際社会で活躍する奨学卒業生は8,800名を超えています。

米山記念奨学会の特色には、「世話クラブ」と「カウンセラー」制度があります。世話クラブへ米山奨学生は月に1回例会出席し、奨学金の受け渡しを

受けます。奨学生はクラブでスピーチをし、親睦活動や奉仕活動に参加します。奨学生には世話クラブのロータリアン1名のカウンセラーが付きます。カウンセラーは奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーです。さまざまな職業、世代で構成されるロータリークラブでの交流は、奨学生が日本文化に接し、将来や奉仕について考える機会となります。奨学生とロータリアンの交流は、相互理解のみならず、双方にとって財産となるものです。

米山学友を中心に、東京米山友愛ロータリークラブが2月11日に創立されました。創立会員22人のうち米山学友は14人だそうです。チャーター・ナイトは5月30日に開催される予定です。



■出席委員会

澁谷敏夫 会 員

日付	例会No.	会員数	適用数	出席	出席	M U	修正	M U	確 定
3/16	885	30	30	14	46.66%	0	46.66%	2	53.33%
3/23	886	30	30	21	70.00%	1	73.33%		
4/6	887	30	30	17	56.66%				

M.U. 廣 安 修 (大和 RC)
 上 條 隆 司 (寒川 RC)
 豊 島 良 次 (地区)

◆卓話予告◆

889回 4/20(水) 12:30 クラブフォーラム・20周年記念事業 安藤昌信 会 員





財団法人 米山梅吉記念館

Yoneyama Umekichi Memorial Hall





米山梅吉の生涯

「新陸産論」を著し、社会奉仕の精神を説いた梅吉は、ロータリーと出会って、その熱意に共鳴し、日本に初めてロータリークラブをつくりました。晩年の梅吉は、ロータリーの発展に努める一方、社会福祉や学校教育に、持てる最後の力を注ぎました。それはまさにロータリーが理想とする奉仕に尽くした生涯でした。

奉仕の精神で全うした人生

大 1914年、経済学者として知られる梅吉は、東京府立第一高等学校に在学していた。そこで「新陸産論」という書物を読み、ロータリークラブの存在を知り、大正12年に日本に初めてロータリークラブを創設した。梅吉はまた、ロータリーの施設で、多くの若者に、心と魂を育て、二人は初めて親交を結ぶ。この梅吉の功績は、ロータリーの発展に大きく貢献した。梅吉は、ロータリー精神のまに、さまざまな社会活動に身を投じた。梅吉の著した『新陸産論』は、社会奉仕の精神を説いた。梅吉の功績は、ロータリーの発展に大きく貢献した。梅吉は、ロータリー精神のまに、さまざまな社会活動に身を投じた。

His Life——Service to the Community
Umekichi published a book entitled "The New Land's Product" in 1914, in which he expounded the need of social service, advising the State of Japan. After he joined the Rotary Club of Tokyo, Umekichi founded the first Japanese Rotary Club. His life thereafter was spent promoting Rotary throughout Japan. He devoted his life to social service.



